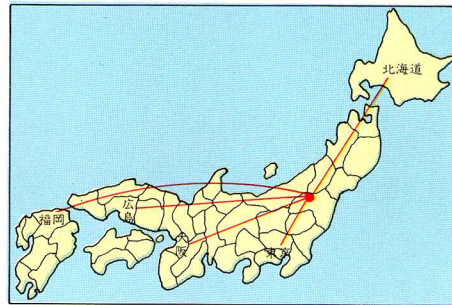


せいひん

せいひんは、ほとんどが婦人用のユニフォームです。作られる数は一日で400枚から550枚ほどです。

できたせいひんは、本社配送センターへ送られ、そこから東京や大阪を中心に北海道・宮城・広島・福岡・沖縄など日本の各地へ送られます。



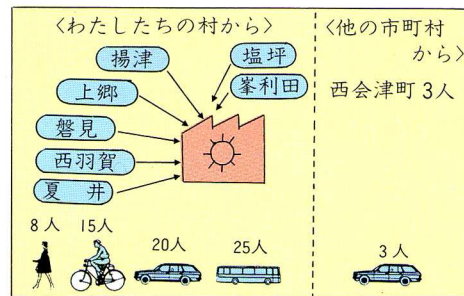
▲せいひんの送り先

<工場にかよってくる人>

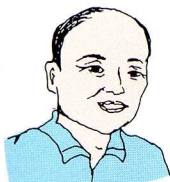
工場ではたらく人びと

工場ではたらく人は、西会津町から3人、その他は村の人です。

はたらきにくる人は、会社のバスでくる人が一番多く、その他に乗用車・自転車・バイク・徒歩で来います。



<くふうやどりよく>



よい品物を数多くつくるために、目標・流れの順序・生産高を明示する

看板方式を取り入れて仕事をしています。それは、品質を良くし、納期を守ることにもつながっています。また、毎年お客さんによろこばれるように、色やデザインを工夫して30種類ぐらいの新せいひんを発売しています。



▲社訓  
▼看板方式



▲製品の検査

